

I D 問答～新たに始まった、我(ら?)が精神の放浪?!～

作：I & D

③⑤ コロナ禍による鬱屈だけではない！「古代史の旅」の頓挫?!ただし、そちらは「天の報い」?!

I：またしても、件の新型コロナウイルスの感染拡大が始まっていますね（今回が一番速くて、大きい?!）！そんな中で、私の、この間の鬱屈は、ただこのままでよいのか?このまま、何も出来ないで、70歳の大台に乗るのか?といった、自分自身の焦りとか、悔しさみたいなものもあるのですが、Dさんの方は、それ以外にも、大きな鬱屈がありますよね?!例の「古代史の旅」が、あまりうまくいっていないとか?

D：流石に、長年付き合ってきたIさんだけに、よく分ってくれていますね!実は、まったくその通りなのです!あなたが、無理矢理R大学を退職した後、私の方は、その反動で、否、むしろそれをやるのが、私なりの意地の出し方でもあったわけですが、この間、多くの論稿（雑文）を書き、その集大成のようなものまでつくりましたが、その後が、なかなか進まないのです!

I：そうした経緯の大本は、私の方にあるようですので、それについては、かなり複雑な思いにもなりますが、いずれにしても、それは、やはり、素人の限界というものではないのですか?否、はっきり言って、努力不足とも?!しかし、それも、本職ではなかったわけですから、当然と言えば当然なのでしょうが?!

D：そう言われれば、身も蓋もありませんが（少シムカつきもする?）、冷静に受止めれば、まったくそういうことなのかもしれません!それほど、古代史の世界は（も?）甘くはないということですかね?!しかも、今なお、片手間と言え、そうなのですからね（気力・体力、そして記憶力にかこつけて!）!

I：もちろん、そういうことでは、もう一つは、他人の禪で相撲を取っているから?そういうことになるかとも思いますよ?!尤も、私も、専門分野であった「教育学」においては、まったくそういうことであつたわけですので、これ以上は何とも言えませんが…否、ひょっとしたら、他人の禪も借りていない（正確には、借りる力もなかった?）?!カッコよく言えば、「天上天下、唯我独尊」?!

D：物は言い様ですが、それは、単なる孤独（孤立?）とも言えるでしょうね（笑）?!とは言え、それは、私（達?）なりの、精一杯の、一つの生き方でもあつた?!ただし、それは、ある意味「天の報い?」、そういうことでもある?!

I：ということであれば、多少、自虐的な言い方かもしれませんが、私も、あなたも、同じ「天の報い?」で、今を迎えている?でも、それが、事実なのですから、何とも言えない?そういうことにもなりますかね?!

D：確かにね!でも、それが、私（達?）の生きてきた道ではあつたのですから、最早今となつては、それを貫くしかない?そういうことにもなりますよね?!そして、私は、まったくそれでよいと思っていますよ!多少のエレジックさを湛えた?居直りというか、自分の人生への納得というか?!

I：そうですね!自分（達?）で言うのも何ですが、多少の後悔はありますが、そこにおける虚偽、不義・不平等は、まったくないので、少なくとも私利私欲のためはなかった?!

D：そういうことを言われれば、まさにその通りなのでしょうが（ちょっと寂しい?）…でも、そんな中でも、何か役に立っていることもあるので、それを大事にして、やっつけていく他ない?!

I：月1回の「教育協働セミナー」の開催とか、玉城青少年の家の「相談員」としての関わりとかということですか?!

D：まあ、そういうことですが、実は、そのセミナーでは、新たな挑戦・展開も始まっているみたいですので、それを大切にする!まずは、そういうことになりますよ!それなりに、頑張っていきたいと思いますよ!とは言え、本当にコロナには弱りましたね!

（つづく）